

2013年度  
東京都少年ジュニアサッカー大会11ブロック大会

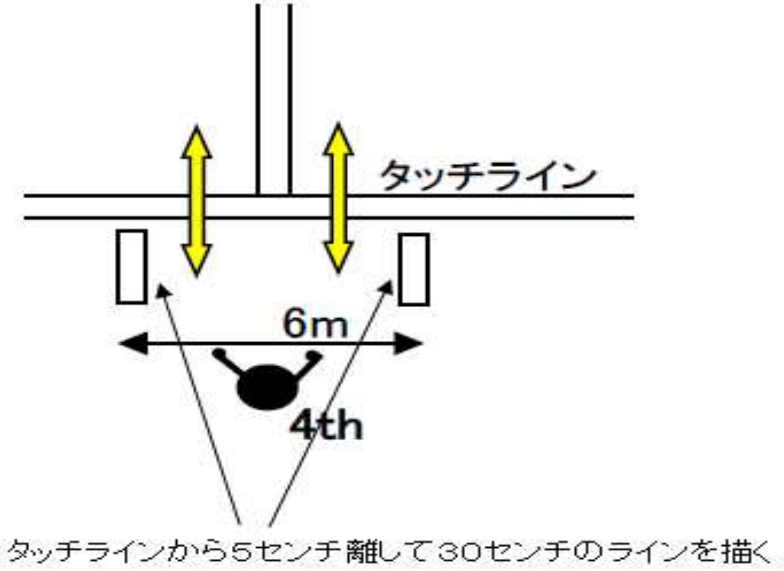
- 運営要項
- 大会要項細則

★本資料は、現地に帯同するチームスタッフ、審判員にあらかじめ配布し、事前に確認をお願い申し上げます。

平成25年4月  
東京都11ブロック役員会発行

## 【運営要項】

<p>1. 会場設営</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会場提供チームの指示のもと、その会場で試合を行う同地域のチームと、第1試合の両チームで協力して会場作りを行う。</li> <li>・会場の地域のチームと最終試合の両チームで後片付けを行う。</li> <li>・ゴール・ゴールネット・コーナーフラッグ及び石灰(ラインマーカー)などの試合における必需品は、会場提供チームが手配する。</li> </ul>																																																							
<p>2. 運営係</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営当番は同時に2チームに割り当てられ、各チーム1名以上、合計2名以上で本部を務める(審判やコーチング要員との兼務不可)。</li> <li>・試合中運営当番は、交代選手の背番号とメンバー表との黙視確認を行う。</li> <li>・当日の最初の運営当番(別途配信されるプログラムの左側(*a)に記載された)チームは、当日の試合分の審判報告書を、当日の試合数分コピーして持参する(両面コピー)。</li> <li>・当日最後の運営当番の右側(*b)に記載されたチームは、当日のすべての試合の結果を【結果報告書】へ記載し、また警告や退場のあった試合においては、【審判報告書】を一緒に「役員」宛てにメール添付もしくはFAXで報告する。なお、審判報告書については、次回のブロック会議に持参し役員(審判担当:武山)へ渡すようお願いいたします。</li> </ul> <p>(競技担当役員:一戸 mail: inagi_sss_ichinohe@ybb.ne.jp FAX: 042-350-3393)</p> <div style="border: 2px solid red; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>*a 当日最初の運営当番の左側のチーム(多摩456) ⇒ 9試合分の審判報告書を持参する。(重要事項も)</p> </div> <div style="border: 2px solid blue; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>*b 当日最後の運営当番の右側のチーム(稲城イロハ) ⇒ 9試合分の記載済み審判報告書をmailもしくはFAX</p> </div> <p>試合番号</p> <p>1次リーグ A, B グループ</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>日程</th> <th>3/30</th> <th>運営当番</th> <th>1~5: 多摩456、町田ニホハ</th> <th>6~9: 町田123、稲城イロハ</th> </tr> <tr> <th>時間</th> <th>Gp</th> <th colspan="2">対戦</th> <th>審判</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1 9:00</td> <td>B</td> <td>多摩456 SC</td> <td>vs</td> <td>稲城DEF SC 町ニホハ 町XYZ</td> </tr> <tr> <td>2 9:50</td> <td>B</td> <td>町田ニホハ SC</td> <td>vs</td> <td>町田XYZ FC 多456 稲DEF</td> </tr> <tr> <td>3 10:40</td> <td>A</td> <td>町田123 FC</td> <td>vs</td> <td>多摩ABC FC 町ニホハ 町XYZ</td> </tr> <tr> <td>4 11:30</td> <td>B</td> <td>多摩456 SC</td> <td>vs</td> <td>町田ニホハ SC 町123 多ABC</td> </tr> <tr> <td>5 12:20</td> <td>B</td> <td>稲城DEF SC</td> <td>vs</td> <td>町田XYZ FC 多456 町ニホハ</td> </tr> <tr> <td>6 13:10</td> <td>A</td> <td>稲城イロハ FC</td> <td>vs</td> <td>町田123 FC 稲DEF 町XYZ</td> </tr> <tr> <td>7 14:00</td> <td>B</td> <td>多摩456 SC</td> <td>vs</td> <td>町田XYZ FC 稲イロハ 町123</td> </tr> <tr> <td>8 14:50</td> <td>B</td> <td>稲城DEF SC</td> <td>vs</td> <td>町田ニホハ SC 多456 町XYZ</td> </tr> <tr> <td>9 15:40</td> <td>A</td> <td>多摩ABC FC</td> <td>vs</td> <td>稲城イロハ FC 稲DEF 町ニホハ</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営当番は各試合の30分前までに、該当チームの選手証チェックを行う。</li> <li>・チェック内容は、本人の氏名と顔写真、および学年を確認し、メンバー票にチェックマークを入れる(時間短縮の為、メンバー表と選手証に問題が無ければ、選手を本部まで呼び寄せる必要はない)。</li> <li>・運営当番は試合が時間通り進行するよう、キックオフ10分前集合を選手・審判に促す。</li> <li>・審判は10分前に集合する。コーチングのあとに審判をやるケースもあること</li> </ul>	日程	3/30	運営当番	1~5: 多摩456、町田ニホハ	6~9: 町田123、稲城イロハ	時間	Gp	対戦		審判	1 9:00	B	多摩456 SC	vs	稲城DEF SC 町ニホハ 町XYZ	2 9:50	B	町田ニホハ SC	vs	町田XYZ FC 多456 稲DEF	3 10:40	A	町田123 FC	vs	多摩ABC FC 町ニホハ 町XYZ	4 11:30	B	多摩456 SC	vs	町田ニホハ SC 町123 多ABC	5 12:20	B	稲城DEF SC	vs	町田XYZ FC 多456 町ニホハ	6 13:10	A	稲城イロハ FC	vs	町田123 FC 稲DEF 町XYZ	7 14:00	B	多摩456 SC	vs	町田XYZ FC 稲イロハ 町123	8 14:50	B	稲城DEF SC	vs	町田ニホハ SC 多456 町XYZ	9 15:40	A	多摩ABC FC	vs	稲城イロハ FC 稲DEF 町ニホハ
日程	3/30	運営当番	1~5: 多摩456、町田ニホハ	6~9: 町田123、稲城イロハ																																																				
時間	Gp	対戦		審判																																																				
1 9:00	B	多摩456 SC	vs	稲城DEF SC 町ニホハ 町XYZ																																																				
2 9:50	B	町田ニホハ SC	vs	町田XYZ FC 多456 稲DEF																																																				
3 10:40	A	町田123 FC	vs	多摩ABC FC 町ニホハ 町XYZ																																																				
4 11:30	B	多摩456 SC	vs	町田ニホハ SC 町123 多ABC																																																				
5 12:20	B	稲城DEF SC	vs	町田XYZ FC 多456 町ニホハ																																																				
6 13:10	A	稲城イロハ FC	vs	町田123 FC 稲DEF 町XYZ																																																				
7 14:00	B	多摩456 SC	vs	町田XYZ FC 稲イロハ 町123																																																				
8 14:50	B	稲城DEF SC	vs	町田ニホハ SC 多456 町XYZ																																																				
9 15:40	A	多摩ABC FC	vs	稲城イロハ FC 稲DEF 町ニホハ																																																				

<p>3. コンディション不良の際の連絡</p> <p>4. 不測の事態への対応</p> <p>5. 交代ゾーンの描き方</p>	<p>から、集合が間に合わない場合は運営係がメンバー及び用具のチェックを代行しても良い。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>会場提供チームは、当日の天候を確認し、おおよそ朝7時までに開催できるかどうかを委員長もしくはブロック役員に伝え、委員長もしくはブロック役員は速やかに該当チームもしくはMLで全チームに配信する。 (石神委員長 090-3235-4101 佐藤副委員長 080-1092-3145 吉村副委員長 090-3234-1750)</li> <li>試合前後及び試合中に、審判の判断とは別の嫌疑が起きた場合は「要綱」を基に本部が判断をするが、判断が難しい場合はブロック役員に問い合わせ、指示を待つよう両チームに伝える。 (石神委員長 090-3235-4101 佐藤副委員長 080-1092-3145 吉村副委員長 090-3234-1750)</li> </ul>  <p>タッチラインから5センチ離して30センチのラインを描く。</p>
--	---

## 【大会要項 細則】

1. 試合人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 8人制とする。ベンチ入りできるメンバーの数に制限はない。</li> </ul>
2. 最低人数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試合開始時は8人必要とする。</li> <li>・ 試合途中で負傷による場合、もしくは懲戒措置により6人未満となった場合は、その時点で参考試合とする（参考試合・・・予選リーグであれば、そのチームを除いたチームにて順位を決める。また、トーナメントであれば、不戦敗の扱いとなる）。</li> </ul>
3. 退場者の補充	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前半に退場処分（同じ試合中に2度目の警告をもらった場合も含め）をうけた場合は、後半に交代選手から補充しなければならず8人にして進める。後半に同様なケースとなった場合は、そのまま進める。※8人しかおらず、負傷により退場となった場合は、6人以上いれば補充なしで試合は成立する。</li> </ul>
4. 退場の際の再開位置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 退場となるケースにおいては、そのときの再開方法にてスタートする。※過去8人制サッカーにおいて、退場のケースは8人になるように補充したうえで、相手チームのPKで再開としていたので注意として再掲。同ケースで後半に補充できない場合はその時点で参考試合とする（参考試合・・・予選リーグであれば、そのチームを除いたチームにて順位を決める。また、トーナメントであれば、不戦敗の扱いとなる）。</li> </ul>
5. 選手交代	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交代選手は自由な交代とする。</li> <li>・ インプレー中に交代ゾーン（3メートル）にて自由に交代できる。ただし、GKがFPと入れ替わる場合は、アウトオブプレーのときに主審に許可を得て行うこととする。</li> </ul>
6. キックオフからの得点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ キックオフからの得点は認められない。直接相手チームのゴールに入った場合は、ゴールキックにて再開する。</li> </ul>
7. ボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 両チームが持ち寄り、試合開始時は0.5～0.8気圧とする。</li> <li>※ ボールの形状によっては、0.5気圧の場合、押し込むと大きくへっこむ、あるいははずまない場合がありますので、この場合は空気を補充してください。</li> </ul>
8. 用具のチェック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 試合開始前に交替選手を含め、全選手の用具チェックを行う（試合開始後の選手交代の際の用具チェックはあらためて実施はしない・・・予備審判が用具の不備に気がついた場合は、出場を認めない）。</li> </ul>
9. フィールド	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 縦60m、横40mを基本とするが、提供されるグラウンドが小さい場合は縮小させ実施する（57m～37mがミニマム）。</li> <li>・ ペナルティーエリアの縦：12m、横はゴールポストの内側の端から12m</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペナルティーマーク：8m</li> <li>・ペナルティーアークの半径：7m</li> <li>・ゴールエリアの縦：4m（横はゴールポストの内側の端から4m）</li> <li>・センターサークルの半径：7m</li> <li>・ゴールの大きさ：少年用ゴールを利用</li> <li>・センターラインとタッチラインの交点からそれぞれ3mのタッチライン上に目印のラインを描く。センターラインと自陣のマークの範囲にて交代の出入りを行う。</li> </ul>
10. ベスト4以降	<ul style="list-style-type: none"> <li>・決勝リーグを実施し順位を決める。2013年度は1～3位が中央大会出なる。</li> </ul>
11. 競技規則	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本要項に記載のある内容以外は、日本サッカー協会『2012/2013 サッカー競技規則』, および、8人制の競技規則に準ずる。</li> </ul>
12. 試合時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本大会を通じ全ての試合において、20分ハーフ（インターバル5分・・・前半終了後5分後に後半をスタート）とし、延長戦はない。</li> </ul>
13. 順位、勝敗の決定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予選リーグの順位については、以下にて決定する。  順位の優先順位：①勝ち点 ②得失点差 ③総得点 ④直接対決の結果 ⑤抽選</li> <li>・勝ち点の扱い：勝ち：3 引き分け：1 負け：0</li> <li>・トーナメントの場合は、同点の場合は、5人ずつのPKにて勝敗を決定する。5人ずつで勝敗がきまらない場合は、サドンデス方式を行う。</li> </ul>
14. チームスタッフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベンチ入りするスタッフは3名以下とする。</li> <li>※ベンチ入りするチームスタッフは、次の試合の審判に備えるケースがありますが、審判服は着ないように留意ください。</li> </ul>
15. 給水	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天候次第で給水をする場合は、アディショナルタイムをとる。また、試合開始前、もしくは後半開始前に、同試合で給水する可能性がある場合は両チームに審判が伝えるようにしてください（義務ではない）。</li> </ul>
16. 審判員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審判は両チームとも1名の有資格者を、自チームの審判割り当てにあわせ派遣する。</li> <li>・2人にて行う（主審、補助審判）。</li> <li>・審判員は審判員証を携行し、求めに応じて提示すること。</li> <li>・審判服を着用すること（スポーツメーカーのいわゆる審判服）  ※トレーニング用パンツは不可。</li> <li>・同一試合日に複数チームの帯同審判員として掛け持つことはできない。</li> </ul>
17. 懲戒の累積	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の試合で累積警告が2枚となった選手は次の1試合の出場はできない(ベンチ入りも不可)。</li> <li>・同じ試合で退場となった、もしくは2枚目の警告をうけた選手は次の1試合</li> </ul>

	<p>に出場できない（ベンチ入りも不可）。なお、退場をうけた選手については、懲戒の内容によっては1試合以上の出場停止となりうる）。</p>
18. 審判報告書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審判員は審判報告書を正しく記載する（競技規則の最後方のページに例示されておりますので参照ください）。※時刻の記入は予定時間ではなく、主審がゲームを開始した時刻になります。</li> </ul>
19. 用具確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開始前のラインアップ（用具チェックのタイミング）時に用具の不備を是正させる必要が生じたときは、試合の進行はさせつつ該当選手は不備の是正が済んだのち、アウトオブプレーのタイミングで主審の承認をもって復帰させるようお願いいたします。ただし、3名の用具不備があった場合は、そのうち1名の復帰をまって開始する（試合のできる6名になった段階で開始）。</li> </ul>
20. ユニフォーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・FP、GKともに正副ユニフォーム(シャツ、パンツ、ソックス)を持参すること。        ※なお、ゴールキーパについては、2013年度当初登録していないものであっても、利用するための条件が整っているものであれば、当日のメンバー表への記載にて着用可能とする(3色持参し、そのうち2色を正副として採用することは可。        ⇒ゴールキーパが当日変更になるなどに柔軟に対応できるようにするため)。        ただし、複数のゴールキーパがそれぞれ異なる種類のシャツをきて登録(ベンチ入り)することは認められない。</li> </ul>
21. エンブレム、チーム名	<ul style="list-style-type: none"> <li>・チーム名、またはチーム名を示すエンブレムをシャツにつけること。        ※エンブレムは左胸、チーム名は左胸、またはシャツの前面とする。</li> </ul>
22. 番号の取りつけ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選手番号は、服地と明確に区別し得る色彩(服地が縞柄の場合には台地を付ける)であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。</li> <li>・出場する一部の選手において、背番号を変更するための台地を取り付ける場合、台地の色はシャツの背中の主たる色と同等とすることが望ましい。また、番号、チーム名について、別布を用いて縫い付けて準備する場合は、主審の判断で用具の不備（試合中に明らかに外れる可能性がある）とされることがないよう、テーピングやマジックテープではなく台地の縁全てを縫い合わせておくこと。</li> </ul>
23. ユニフォームの軽微な差異	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニフォームについて、メーカーロゴの統一までは求めない。また、登録する選手の一部が追加でユニフォームを製作した場合などにおいて、やむを得ず生地の様相が若干異なるもの、およびソックス、パンツのライン（同じシリーズがなく例えば細いラインが入っていた場合、シャツの首もとや袖先などのデザインが異なる、もしくは細いラインなどあるもの）などがある場合などにおいては、試合の進行に妨げがないと主審が判断した場合は実施する。なお、ソックスの折り目部分について、ラインの本数（有無含め）のバラつきは認められる（ラインの色が複数種あることは認められない）が、折り曲げるなど目立たないように工夫すること。</li> </ul>

<p>24. ユニフォームのチェック</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・着用するユニフォームを決定する際には、担当する審判員がいあわせたタイミングで実施することが望ましいが、試合進行を優先し本部が率先して実施することでもよい。さらには、あらかじめ両チームにて着用するユニフォームを決定しておくことを推奨します。</li> </ul>
<p>25. その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ゴールキーパのフィールドプレーヤーとの交代について <ul style="list-style-type: none"> <li>入れ替わってフィールド選手となった元ゴールキーパについて、背番号は試合開始前に登録した背番号と同一とし、他の味方フィールド選手と同一のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ソックス）を着用すること。なお、ゴールキーパが試合開始前に戦略的意図により、フィールド選手となることが確実となっている場合に限り、そのゴールキーパはフィールド選手と同じパンツ、ソックスにより試合へ出場することができる（交代をスムーズに進めるため）。また、フィールドプレーヤーが試合途中からゴールキーパへと変わる場合も、背番号はその試合において登録された選手のものと同じとする。</li> </ul> </li> <li>■勝敗を決めるPKのときのゴールキーパの服装について <ul style="list-style-type: none"> <li>・勝敗を決めるPKにおいて、フィールド選手がゴールキーパとなる場合、その選手については、背番号は試合開始前に登録した番号と同一とし、見分けのつくシャツとする。</li> <li>※正副いずれかのユニフォーム（その試合で着用していないフィールド選手のシャツ）を着用しペナルティキックのときのゴールキーパであることを明確化したうえで入替わりを認める。なお、この際、当初のゴールキーパにおいては、そのままゴールキーパのユニフォームでペナルティキックに参加することができる。</li> </ul> </li> <li>■ゴールキーパの予期せぬ事態による交代について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ゴールキーパがケガなどの理由で予期せぬ交代が必要（緊急避難的な交代）となり他の選手がゴールキーパとなる場合、以下の優先順位でユニフォームの選択をしていく。 <ol style="list-style-type: none"> <li>① 当初登録したその選手の番号がついたゴールキーパ用のユニフォームを利用する。</li> <li>② 他の競技者と見分けがつく場合は、正副いずれかの同試合で着用していないフィールドプレーヤーのユニフォームを利用する（背番号はメンバー表へ記載されたものと同じ）</li> <li>③ 安全なウェア（ジッパやボタンなどがなく安全である）で背番号がない他の競技者や審判と区別のつく色のウェアを着用する。この場合、該当選手による得点、警告、退場などにおいて、公式記録は当初メンバー表に記載された本人の番号として扱う。なお、この規程は試合中、および勝負を決めるPKのいずれにおいても例外措置として認めることとする。</li> </ol> </li> </ul> </li> </ul>